

## 大学ファクトブック 2023 検索ツールについて

本ツールは、文部科学省が実施した「令和 3 年度大学等における産学連携等実施状況について」を基に作成された大学ファクトブック 2023 に掲載している内容から、大学個別シートや大学を検索する機能を提供しています。検索ツールは以下の 2 種類から構成されています。

1. **【大学個別シート検索】**：大学名から、大学ファクトブックの個別シートを検索・取得できます。国立・公立・私立大学ごとにファイルが分かれています。
2. **【大学検索】**：11 項目を条件として、大学名を検索できます。

### 検索の手順

1. ファイルを開くと、メニューバーの下部に「セキュリティの警告」が現れる場合があります。その場合、「コンテンツの有効化」をクリックしてください。

 セキュリティの警告 一部のアクティブ コンテンツが無効にされました。クリックすると詳細が表示されます。 コンテンツの有効化

2. 個別のファイルに「はじめに」シートがありますので、そのシートを読んでから「検索画面」シートで検索を開始してください。【大学個別シート検索】には「シートの見方」シートがありますので、そちらもご覧ください。

### 留意事項

- ・ 本ツールは企業や大学の産学連携担当者による利用を想定しています。
- ・ 【大学個別シート検索】のファイルは容量が大きいため、ファイルを開くまでに時間がかかる場合があります。また、他のアプリケーションを複数開いている場合など、動作が不安定になったり正常に動作しない場合があります。できる限り他のアプリケーションは閉じてからご使用ください。
- ・ 【大学検索】で「検索結果テキストファイル出力」ボタンを押すと、「data.txt に書き出しました」というポップアップが表示されます。ボタンを押すたびにテキストファイルの内容が上書きされますので注意してください。
- ・ 【大学個別シート検索】で表示される個別シートは、お使いの PC 環境によっては印刷がずれる場合があります。印刷の「ページ設定」で横 2×縦 1 に設定し直してください。また、システム上、印刷範囲外に複数のデータが表示されますが、あらかじめご了承ください。

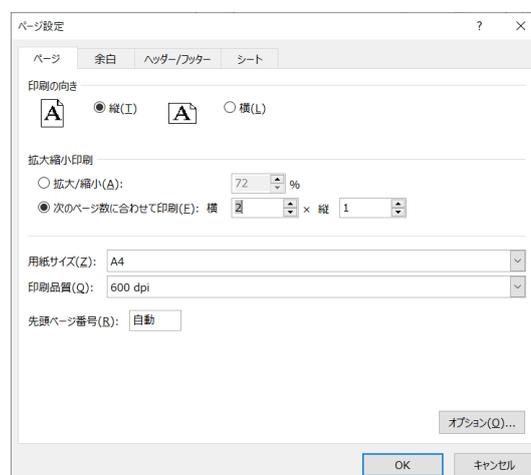
### お問い合わせ先

掲載情報等に係るご相談は、下記メールにてご連絡ください。

メールアドレス：bzl-sangakurenkei&&meti.go.jp  
(&&を@に変換)

【件名】大学ファクトブック 2023 検索ツールお問い合わせ

- ① お名前
- ② ご連絡先（メールアドレス・電話番号）
- ③ 機関・部署・役職
- ④ お問い合わせ内容



# How to Read 大学個別シートの見方

大学個別シートは、令和2年度、令和3年度文部科学省「大学等における産学連携等実施状況について」（以下、「産連調査」）の結果<sup>1</sup>に基づき、大学ごとに産学官連携本部機能や、特許出願・活用実績、産学官連携取組状況等を掲載している。

## 掲載大学

令和3年度産連調査に回答した大学（非掲載希望大学を除く産連調査対象大学）を掲載している。

## 掲載項目

上記の調査における質問項目については青色セル、上記の調査の結果をもとに経済産業省において数値を算出した項目、および複数選択肢の質問に対する該当項目については赤色セルで表示している。

### ① 基礎情報

・産連調査の回答を記載

### ② 産学連携担当部署の体制

・「実務担当者数」、「専門家の配置」については、産連調査の回答を記載。「専門家の配置」については、同調査において配置していると回答のあったものを赤色で表示している

### ③ 外部資金

・「共同・受託研究実績」については産連調査より2020年度・2021年度の実績（件数、総額）を記載し、2021年度の民間企業との共同研究件数の規模別のヒストグラムを記載している。

・その他の項目については、産連調査の回答を記載。なお、「その他政府系資金」については、文部科学省と文部科学省以外の府省の競争的研究費の合算値、「その他団体からの資金」については地方自治体、民間団体等の研究補助金・研究助成金の回答を記載している。

### ④ 組織的産学連携活動

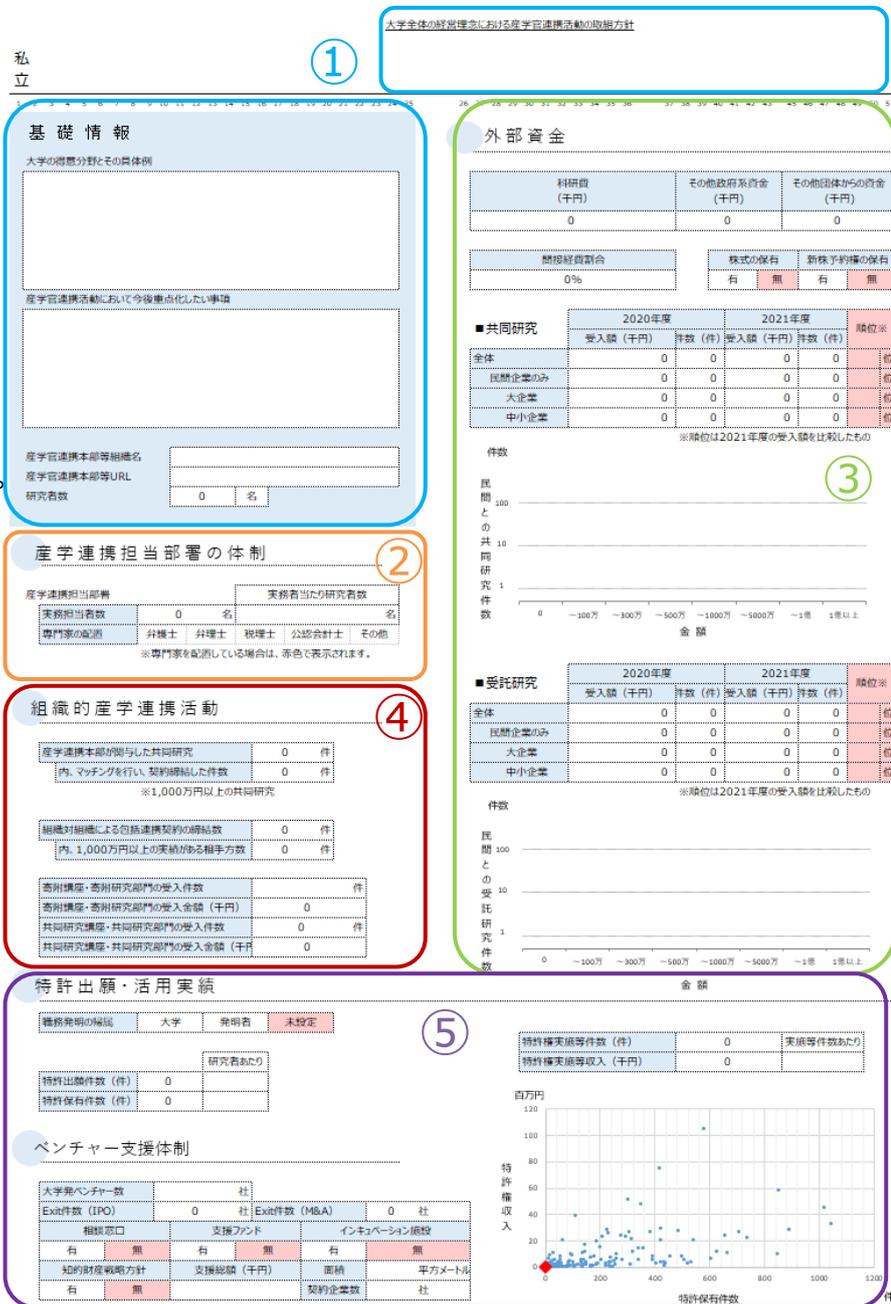
・産連調査の回答を記載。なお、「組織的産学連携活動」における「産学連携本部が関与した共同研究」は、国内企業と1,000万円以上の共同研究、国外企業を含んでいる。

### ⑤ 特許出願・活用実績、ベンチャー支援体制

・産連調査より「特許出願件数」、「特許保有件数」、「特許権実施等件数・収入」を記載している。なお、「特許実施等件数・収入」については、PCT（特許協力条約）・EPC（ヨーロッパ特許条約）等の値を合算している。

・当該記載に基づき、散布図を作成した（赤い点は当該大学を示し、青い点は本ファクトブック掲載の他大学を示している）。

・ベンチャー支援体制については、産連調査の回答を記載



<sup>1</sup> 調査結果については、以下も参照。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shinkou/sangaku/1413730\\_00016.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/sangaku/1413730_00016.html)

# How to Read 大学個別シートの見方

## ⑥ その他の体制整備

・「URA」<sup>2</sup>、「各種規程類の整備状況」、「クロスアポイントメントの実績」<sup>3</sup>、「戦略的産学連携経費」、「人件費の企業負担」、「特別試験研究費税額控除制度」については、産連調査の回答を記載。各種規程類の整備状況については、同調査において既に策定済みもしくは、他の規程に内包されると回答のあったものを赤色で表示している。

## ⑦ 組織的産学連携活動の取組事例及び産学連携活動の主な実用化事例

・産連調査における「組織的産学官連携活動の取組事例」及び「産学官連携活動の主な実用化事例」を指す。

⑥

その他の体制整備		URA		URA当たり研究者数	
実務担当者数	名				

各種規程類の整備状況	
産学連携ポリシー	職務発明規程（教職員のみ対象）
知的財産ポリシー	職務発明規程（教職員、学生対象）
共同研究取組規程	発明権帰属規程（教職員のみ対象）
委託研究取組規程	発明権帰属規程（教職員、学生対象）
研究成果有体物取組規程	守秘義務に係る規程（教職員のみ対象）
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程（教職員、学生対象）
株式の取組等規程、ポリシー	

※各種規程を整備している場合は、赤色で表示されます。

クロスアポイントメントの実績（人）	大学等	公的機関	民間企業	その他機関
受入				
派遣				

戦略的産学連携経費		
戦略的産学連携経費の設定	有	無
戦略的産学連携経費の費目		
戦略的産学連携経費の経費経費に対する割合		

人件費の企業負担		
教員人件費の企業負担に関する規程や制度	有	無
教員人件費の企業負担の費目		
学生人件費の企業負担に関する規程や制度	有	無
学生人件費の企業負担の費目		

特別試験研究費税額控除制度		
特別試験研究費税額控除制度の活用	有	無

### ■組織的産学連携活動の取組事例

⑦

### ■産学連携活動の主な実用化事例

<sup>2</sup> URA：大学等において、研究者とともに（専ら研究を行う職とは別の位置づけとして）研究活動の企画・マネジメント、研究成果活用促進を行う（単に研究に係る行政手続きを行うという意味ではない。）ことにより、研究者の研究活動の活性化や研究開発マネジメントの強化等を支える業務に従事する人材を指す。

<sup>3</sup>クロスアポイントメント：研究者等が2つ以上の機関に雇用されつつ、それぞれの機関において「常勤職員」としての身分を有し、本部として研究・開発および研究に従事することを可能とする仕組み